



笑顔の食卓

月1回、ハッピーな食卓を応援するページです



アスパラガスの生育具合を確かめる佐々木さん
(手前)と妻の詔美(つくみ)さん



みずみずしさと濃い緑色が人気の
三次産アスパラ



次回は7月17日金掲載予定です

三次産アスパラ

濃い緑色が人気

三次市は県内一のアスパラガスの生産地だ。1973年頃に始まり、米の減反政策に伴い、徐々に面積が広がった。暑すぎず寒すぎない同市の気候は栽培に適している。日光が十分当たるため、9割が露地栽培。日光が十分当たるため、緑色が濃く、市場での人気も高い。

JA三次アスパラ生産連絡協議会の会長を務める佐々木康彦さん(77)は10年当たり年間約2ト、市内平均の約4倍を出荷するアスパラガスの名人だ。

「アスパラガスは手をかけた分だけ応えてくれる正直な作物」と話す佐々木さん。「ずつと観察していると冬の間に鶏ふんや米ぬかなどをたくさんまいて、栄養豊富な土壌目を細めた。」

JA全農ひろしま
<http://www.jazhr.jp/>